

妊婦・若年女性の栄養改善に向けた医療・地域・行政連携型栄養教育啓発活動

産科婦人科館出張 佐藤病院は、妊婦や若年女性のやせ・低栄養予防のために、2030年までに、産婦人科を中心とした行政・地域連携型栄養教育啓発モデルを検討し、妊婦・若年女性の栄養改善と健康な次世代の創出に貢献します。

<目標・取組>

- ①産科婦人科館出張佐藤病院は、医療現場でのプレコンセプションケア（妊娠前健康管理）の実践・啓発で妊婦・若年女性の栄養改善に努めています。
- ②2030年までに、当院の出生時体重2,500g未満の出生割合を年間当たり4%未満（2019年4.4%）まで減らします。
- ③ 2025年までに、当院で発生する低出生体重児の危険因子分析を行います。
- ④ 様々な大学や企業等との研究を通じて、妊婦・若年女性を対象とした医療・行政・地域連携型栄養教育啓発モデルを検討・開発します。
- ⑤ 低出生体重児予防や若年女性のやせ・低栄養改善の教育啓発を通じて、胎児期から始まる生涯を通じた健やかな健康づくりの環境を推進します。

<関連情報>

<https://www.dietitian.or.jp/84/2018/10.html>

<https://www.sato-hospital.gr.jp/hospitalreferral/approach/2019/10/02/sdgsの取り組み/>

（アクションプランにおいて賛同する項目）

- | | |
|---|--|
| ☐ 食料システムの変革 | ☒ 個人の栄養に関する行動変容の促進 |
| ☐ 食関連産業のイノベーションの推進 | ☐ 途上国・新興国の栄養改善への支援 |

【企業・団体の概要】産科婦人科館出張 佐藤病院は女性の生涯にわたる専門病院として「すべての女性が健やかに輝く未来社会と健康な次世代の創出」を目標に日々の診療と健康啓発に力を入れています。

住所：〒370-0836 群馬県高崎市若松町 9 6 連絡先：027-322-2243